

科目名	打楽器実技	形態	実技	開講期	春・秋
担当教員	高藤 摩紀、山口 恭範、窪田 健志	単位	1～3	年次	1, 2, 3, 4

＝授業科目の目標＝

主専攻以外の楽器（マリンバまたは小太鼓）での実技に取り組む事で、音楽的見識を高め、音楽表現における多角的な視点を養う。

＝履修の条件と学習の方法＝

十分に練習してレッスンに臨むこと。

＝授業内容＝

(1年次)

1期 各自が任意の打楽器を選び、週一回のレッスンを各指導教員による指導を受ける。履修曲目については担当教員と相談の上、決めていく。2期 1期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

(2年次) 3期 1, 2期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。4期 1～3期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

(3年次) 5期 1～4期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。6期 1～5期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

(4年次) 7期 1～6期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。8期 1～7期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

各担当教員による授業内での評価で成績を出す。

＝その他＝